

分所長 高木敏彦

あけましておめでとございます。令和五六七（みろく）年の最終年を迎えました。今年の一〇月には綾機平で「エルサレム歌祭り」が執り行われます。そのときまでには世界が平和になり、皆で楽しく喜びの祭典を迎えられることを祈っています。祭典当日の一〇月一二日が第二日曜日となりますので、分所月次祭を一〇月五日の第一日曜日に変更したいと思います。できましたら、分所の皆様と一緒にご家族も含めて団体バスで参拝できたらいいなあと考えています。今からご家族と調整してご予定してください。

今年の節分大祭は二月二日（日）となります。これから、寒さが厳しくなってきますが、お体に充分気を配り、人型ご宣教にお励みください。

大道場修行に参加して

蒲生 眞矢

先日、大道場修行を人生で初めて受講させていただきました。受講のきっかけは、「三河本苑の代表として瀬織津姫行事に参加してみないか。」というお声掛けをいただいたことでした。以前から、父や八雲琴の先生から「大道場修行を受けた方がよい。」と勧められていたのに、どうしても気持ちがいちちらに向かず、漠然と時が流れて、大道場修行のことを忘れていたころに、丁度よく本苑の方から瀬織津姫の声をかけていただいたのでした。

お恥ずかしい話ですが、これまで私は大本についての知識が、あまりありませんでした。少年の頃か

ら、本部の夏期学級や中学生研修会、高校生講座に参加してきましたが、大本の教えを真に学び、理解するというのは二の次で、神友と和気あいあいと仲良く、大本の教えに触れる事しかして来なかつたのです。今回、大道場修行を受講したことで、大本の教えだけでなく、教主様方のエピソードや、祝詞の意義など、様々なことを学ぶことができました。以前の私より少しだけ、成長することが出来たと思います。

大道場修行を通して、一番心に残ったことがあります。それは毎朝の清掃です。宿舎の部屋の清掃はもちろんですが、亀岡では万祥殿のお掃除をさせて頂きました。私は、主に窓拭きを担当していたのですが、最初の二日くらいは、「昨日もこの窓拭いたのにな、やる意味あるのかな。」と思いつつ窓を拭いていました。しかし、三日目ほどになると、あることに気づきました。昨日拭いた窓が汚れているのです。それが、昨日の拭き残しなのか、新しく付着した汚れなのかはわかりません。しかし、そんなことはどうでもいいのです。毎日綺麗にしているつもりでも、綺麗になつていなくなったり、知らず知らずのうちに汚れていたりする。それは自身のみたまにも言えることなのではないでしょうか。大道場の先生は「毎朝の清掃はみたまを清める意味があります。」と仰っていました。私が万祥殿でいただいたこの気づきは、自分のみたまを清めるための、重要な気づきであったのだなと、ありがたく感じました。この経験を活かして、毎日みたまを清めていきたいと思えます。

主な行事予定

令和7年

1月1日（水）午前9時より

碧南分所元旦祭

三河本苑新年祭 午前11時より

1月12日（日）午後1時半より

碧南分所月次祭 担当第2班

1月19日（日）午前10時より

三河本苑月次祭・成人式 七草粥

1月26日（日）担当第2フロック

教本2級認定講習会

2月2日（日）

節分大祭

本苑祭具の払下の「案内」(係山口さん)

2月節分大祭後に三河本苑にて払下します。必要な方は本苑へお向きください。

例 浄衣(冬用) 全8着 3千円以上3着 5千円以上 5着。烏帽子全7頭 3千円以上 円座全11枚 1千円以上 玉串立大1筒 3千円以上 玉串立中1筒 2千円以上 その他白衣、袴などお志でお譲りします。

1月の誕生者

おめでとございます！

鈴木 佐保乃 生田 実紗 8日 生田 吉治 1

4日 鈴木 敏子 18日 藤浦 ふじ子 20日

安藤 香春 25日 久野 芳紀 坂野 唯 30日